

■主な規格

入力インピーダンス：500K Ω
出力インピーダンス：10K Ω 以下
センドインピーダンス：10K Ω 以下
リターンインピーダンス：500K Ω
スレッシュドレベル： $-\infty$ ～ -40 dBv
ディケイタイム：20msec～1.7sec
入力換算ノイズ： -110 dBv (IHF-Aカーブ・入カショート)
最大入力レベル： $+0$ dBv
電源：電池 S-006P(9V) I 本又はACアダプターAC109
消費電流：14mA/DC9V (エフェクト時)
寸法：129(D) \times 74(W) \times 55(H)mm
重量：620g (電池を含む)
オプション：AC-109

Maxon

NG-01 NOISE GATE

※規格及び外観は改良の為予告なく変更することがあります。

Maxon

株式会社 日伸音波製作所 〒390-0851 長野県松本市島内4172-1
Tel. 0263-40-1403 FAX 0263-40-1410 <http://www.maxon.co.jp>

マクソンは、新しい時代の要求と皆様のご意見を反映した製品を常にお届けできるように心掛けております。マクソンの魅力を十分に引き出すためにも、ご使用前にこの説明書をご一読ください。

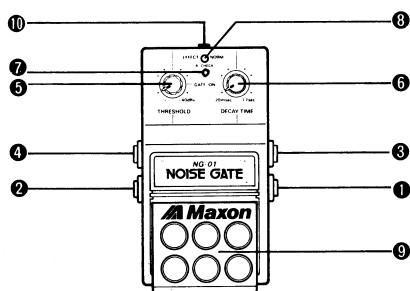
取扱説明書 OWNER'S MANUAL

NG-01 Owner's Manual UMN-NG1-0101A Oct 1985 Printed in Japan

■特長

- スレッシュド・レベル (THRESHOLD) とディケイタイム (DECAY TIME) の2つのコントロールを装備し、極く小さなノイズまで自然に音がフェードアウトする感じでカットできます。
- ゲートオン (GATE ON) インジケータの装備により、スレッシュド・レベルとディケイタイムを簡単に調節できます。又、動作状態を常に目でチェックできます。
- センサー (SENSOR) 部とゲート (GATE) 部に独立した入出力ジャックを装備し、接続するエフェクターの台数やノイズレベルの大小にも左右されず確実なノイズカットができる新しいタイプのノイズゲートです。
- 新開発の大型 "S-1" FET 電子スイッチの採用により、ノーマル/エフェクト切替のクリックノイズをシャットアウトしました。
- 電池交換は画期的なワンタッチ式です。ドライバーやコインを用いずに簡単に行なえます。
- LEDインジケータの装備により、ノーマル/エフェクトとバッテリーコンディションのチェックができます。
- 亜鉛ダイキャストケースとゴムストッパーの採用により、コンパクトサイズながら、操作時の安定性に優れています。

■各部の名称と使い方



①IN (インプット・ジャック)

入力ジャックです。ギターなどの楽器の出力又はエフェクターの出力と接続します。このジャックにプラグを差し込むと自動的に電源がはいります。

②OUT (アウトプット)

出力ジャックです。アンプの入力と接続します。

③SEND (センド)

接続例1のとき使います。

④RET (リターン)

接続例1のとき使います。

⑤THRESHOLD (スレッシュド)

ノイズゲートのゲートオン/オフの動作レベルを調節するつまみです。右に回すほどスレッシュドレベルが高くなり、大きなノイズ信号レベルで動作します。

⑥DECAY TIME (ディケイ・タイム)

ノイズゲートがオフになる時の音がフェードアウトする時間を調節するつまみです。右に回すほどフェードアウトの時間は長くなります。楽器を弾いて音を出し、短か過ぎて楽器のサステインが終る寸前で音が消えぬ様、又長過ぎてノイズ音が出ない様な位置にセットします。このフェードアウトの様子はゲートオンのLEDの消灯のしかたでもチェックできます。(ディケイタイムが短い場合は、LEDが早く消え、長い場合は徐々に消えて行きます。)

⑦GATE ON (ゲート・オン)

ゲートオン/オフのLEDインジケータです。ゲートオンの時に点灯、オフの時に消灯します。(ノーマル/エフェクト関係なく動作します。)

⑧インジケータ

ノーマル/エフェクトとバッテリー・コンディションのインジケータです。フットスイッチ⑨でエフェクトにセットすると点灯します。エフェクトにセットした時インジケータが点灯しない場合は、電池が入っていないか電池が消耗(電圧が低下)しています。新しい電池と交換してください。

⑨フットスイッチ

ノーマル/エフェクトを切り換えるスイッチです。切換えは足踏み操作で行ないます。踏み込むたびに「ノーマル」と「エフェクト」に交互に切り換ります。

⑩EXT. DC. (外部電源ジャック)

ACアダプター「AC-109」(オプション)を接続するジャックです。

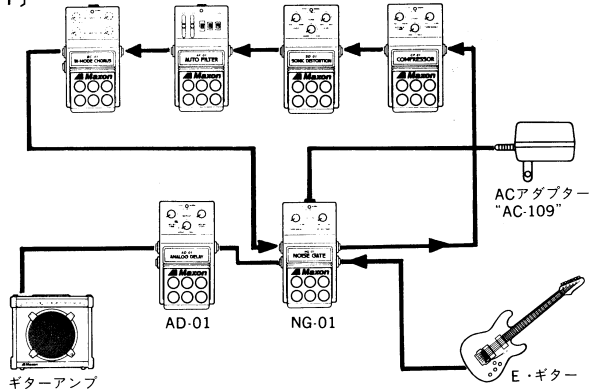
■接続例 1 (センサー部とゲート部をセパレートで使用する場合)

図1のようにSEND、RET.間にノイズを除去したいエフェクターを接続して下さい。尚、アナログディレイを接続する場合は、リピートを長くセットする時は図1に示す位置に接続してください。(この場合はアナログディレイにノイズゲートは働きません。ループ内に接続した場合は、リピート音が短くなります。)

a) 接続例1の調節のしかた

E・ギター等の楽器のレベルを演奏時と同レベルにセットし、DECAY TIME ツマミを左いっぱい、THRESHOLD ツマミも左いっぱいにセットします。次に楽器を弾いて音を一度出した後、楽器の音を止めて、THRESHOLD ツマミを徐々に右に回し、GATE-ONのLEDが消灯する位置にセットします。ループ内のエフェクター及びノイズゲート以後に接続したエフェクターのツマミのセッティング及びノーマル/エフェクトはこの調節には全く関係ありません。

(図1)



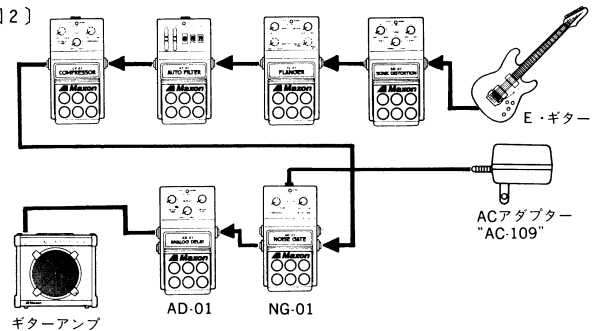
■接続例 2

- (1) 最前段のエフェクターのインプットジャックとE・ギターやE・ベースギター等の楽器を接続します。
- (2) エフェクターを複数接続する時は、図2に示す様に各々のインプットとアウトプットを接続します。
- (3) ノイズゲートのインプット (INPUT) ジャックと最終段のエフェクターのアウトプットジャックを接続します。
- (4) ノイズゲートのアウトプット (OUTPUT) ジャックとアンプを接続します。
- (5) アナログディレイを接続する場合は、リピートを長くセットする時は図2で示す位置に接続します。
- (6) センド (SEND) / リターン (RETURN) ジャックには、何も接続しないでください。

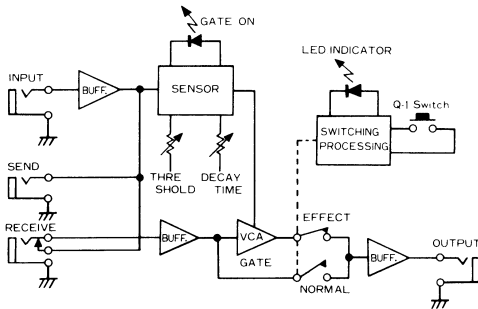
b) 接続方法2の調節のしかた

E・ギター等の楽器のレベル及びノイズゲート以前に接続してあるエフェクターのツマミのセッティングとノーマル/エフェクトを演奏時と同じにセットし、DECAY TIME ツマミを左いっぱい、THRESHOLD ツマミも左いっぱいにセットします。次に楽器を弾いて音を一度出した後、楽器の音を出さない状態にし、THRESHOLD ツマミを徐々に右に回し、GATE-ONのLEDが消灯する位置にセットします。

(図2)

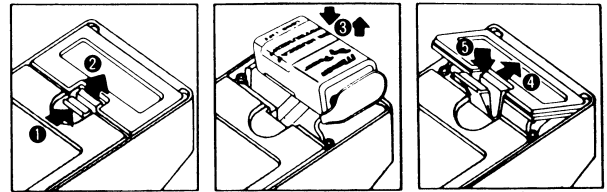


■ブロックダイアグラム



■電池交換

- この製品は、S-006Pタイプ(9ボルト)の電池一本を使用しています。
 - 電池交換は下図の手順で行って下さい。
1. バッテリーカバーを「OPEN」方向に押しながら①、上に引上げます②。
 2. 電池を入れ換えます③。電池の極性(+, -)と、スナップが電池にしっかり接続されたか確認して下さい。
 3. バッテリーカバーをケースの溝にはめ込み④、「カチッ」と音がするまで押し込んで下さい⑤。



■取扱い上の注意

- インプットジャックにプラグを接続し、フットスイッチを切替えた時、インジケータが暗かったり点灯しない場合は、電池が消耗しています。新しい電池と交換して下さい。
- ACアダプターは、必ず「マクソン AC109」、または「マクソンパワー・ディストリビューター PD-9」をご使用下さい。純正品以外の AC アダプターを使用しますと、トラブルの原因になります。
- 電池を長持ちさせるため、使用しない時はインプットジャックからプラグを抜いて下さい。また、長時間使用しない場合は電池をはずして下さい。
- 操作上必要な物以外の止めネジ類には、触れないで下さい。